

We よこすか

神奈川県議会議員



安川有里

やすかわ ゆり



大阪市生まれ、横須賀市浦賀在住

早稲田大学教育学部卒業後、フリーアナウンサー、ディレクターとして活動
結婚後は個別指導の塾講師として小学生～大学受験までを指導（社会・英語）

維新の党神奈川県議会議員団 副政調会長 県民企業常任委員会委員

美しい環境づくり審議会委員 NPO 法人横須賀港湾防災支援会会員

横須賀三浦稲門会常任幹事 認知症サポーター「キャラバンメイト」

こども若者応援団 団員 BBQ 連盟認定エキスパート



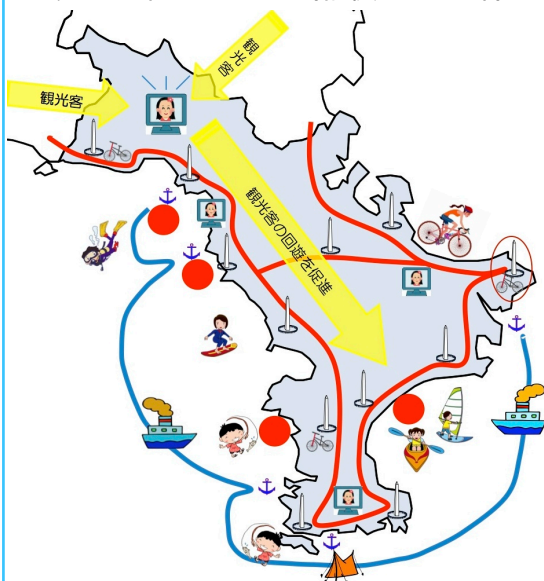
Topics ♥ 神奈川シープロジェクト ♥ 横須賀タウンミーティング ♥ 4年間の総括



そうだ！おばちゃん県議に聞いてみよう！⑥

神奈川シープロジェクトって何ですか？

2013年12月本会議一般質問で、神奈川の海の魅力と三浦半島の活性化について質問しました。それに対し、黒岩知事から仮称「かながわシープロジェクト」の取り組みをすると初めて言及されました。その後、大きな動きが見られなかったため、2014年6月の一般質問で、再度、三浦半島サミット（横須賀・鎌倉・逗子・葉山・三浦の首長連携協議）と「かながわシープロジェクト」の連携を要望しました。「プロデュース会議の総合プロデューサーの木村太郎さんから『全世界に向けて神奈川の海のPRキャンペーンを行おう』と提案があり、三浦半島サミットでは、観光振興などの方向性が示されているので、心強いパートナーになってもらえると期待している」との答弁がありました。どのような展開になっているのかをチェックをしたところ、タイトルは「feel 湘南」と題したレポート番組で、内容を見ると特定の地域（相模湾の一部）のみの紹介で、マリンショップのPRか民放のテレビ局の地域紹介番組のようで、**県が税金を投入して作るべきものなのか疑問に感じました。**1月に入り早速、担当局に疑問を投げかけ今後の展開について聞いたところ「すべては平成27年度の予算が出てからです」との答えでした。



2月26日に記者発表された2月補正予算その2（案）の概要で、大きな進展がありました。**この補正予算は、地方への好循環拡大に向けた緊急経済対策として成立した国の予算です。**三浦半島地域が活性化に、その予算の一部が使われることになりました。主な事業内容は、自転車半島マイルストーン&サイクルステーション整備事業や海の駅めぐり実施事業などです。また、ダイビングの拠点を整備するなど、マリンスポーツを柱にした地域活性化のモデル作りを行うことになりました。

神奈川の海の魅力を余すところなく世界に発信するものになるよう、今後も注視していきます。（左はイメージ図）

神奈川県知事に対して、二代表制のもと「チェック&バランス」の立場で

私たち維新の党は4月の神奈川県知事選挙で、黒岩祐治現知事の推薦をしないことに決めました。だからと言って全面的に反対するものではありません。これまでも知事とは是々非々でやってきました。（維新の党は最後まで独自候補の擁立を模索します。）今後も**知事と議会という二代表制のもと、県民にとって良いものは良い、悪いものは悪い、とはっきり発言できる立場で接していきます。**



維新の党 横須賀タウンミーティング



維新の党代表 江田憲司衆議院議員を迎えて
3/7（土曜日）、横須賀文化会館で「維新の党 横須賀ミーティング」を開催しました。

私は、4年前「みんなの党」公認で当選してから、現在「維新の党」の一員として活動する事になった経緯や、県の財政状況、4年間の活動から、成果を出した事、こだわってやってきた事、



地元活動などについて、30分程報告をしました。県議会と地元の活動の様子が、少しは伝わったかと思っています。

市議会議員立候補予定者の村松仁志さんは、歯科技工士としての仕事以外の、彼が立ち上げた「フラ協会」「ダーツ協会」などの、コツコツとした活動の話や、市政への思いを語りました。

そして、江田さん。国政報告の他、改革への思いや、先日の代表質問の裏話、しがらみの無い立場でいる事についてなどのお話のあと、私たち地方議員のあり方にも言及されました。

タウンミーティングを終えて、維新の党のノボリを片付けながら、4月への思いを新たにしました。

参加者から『2人とも、地元活動の多さにビックリ』『今まで参加したタウンミーティングでは、一番良かった』との感想をいただき、急遽でしたが、開催してよかったと思いました。



県議会議員として取り組んできたこと



タウンミーティングで紹介した沢山の取組みの中から、「神奈川シープロジェクト」以外の成果と会派の取組みの成果の一部を掲載します。

① 高校入試改革

高校入試制度は、大きく変更される事が数回あり、そのたびに受験生が不安を感じてきました。この点について、不安払拭のために中学の先生から生徒・保護者に、丁寧な説明と指導を行うことを質問を通じて再三提案してきました。2013年12月の一般質問の内容を受けて、志願変更期間延長と開示請求について改善されました。

② 子ども若者対策

子ども若者問題に取り組んでいるNPOと交流し、問題解決のため話し合いを重ねています。不登校、ひきこもり、いじめなど、生きづらさを感じている子ども達、貧困状態にある子ども達が、自信を持って、夢を持って、社会人として活躍できるように一般質問や委員会質問を通じて様々提言。その成果の一つは、県東部に「若者サポートセンター」が集中していることを指摘した結果、県西部小田原地区に新しく設置されました。

③ 不法係留船対策（活動報告書 36号掲載）

プレジャーボートなどが河川に不法係留されている件で、県内の8水系16河川を河川法の罰則対象に指定。横須賀市では平作川が対象で、悪質なケースの船舶所有者に対し、三ヶ月以下の懲役または20万円以下の罰金となりました。

④ 今年度 会派で取り組んで改革したこと

・県職員の自宅に係る住居手当の支給額は月額6,300円。支給対象職員数は2万7,642名、総額は年間21億円です。この点を指摘し、知事から廃止する答弁を引き出しました。

・保育士確保に向けて、これまで保育士の試験回数が年1回の実施でした。待機児童解消に向けて、試験を2回実施することの必要性を取り上げ、その結果、現在実施に向けた取組みが進んでいます。

・まだ本県で運用されていなかった認知症高齢者等の身元不明者情報のホームページ掲載。私達の会派から本県でも始めることを提案し、そのシステム運用が始まりました。

特定の団体や組織の支援・献金を一切受けず、しがらみの無い立場で、生活者目線で、これからも活動していきます。おばちゃん県議の第二幕にご期待下さい！



安川有里（やすかわ ゆり）政務活動事務所（京急久里浜駅前）

〒239-0831 横須賀市久里浜 4丁目 5-4 久里浜ビル 3F TEL/FAX 046-838-3389

安川有里

検索



ホームページで『議員活動の見える化』に挑戦！ブログをはじめ SNS 随時更新中！